



報道関係各位

2019年11月吉日

ご取材のご案内

“健康市民よこはま”公開講座

「切らずに治そう！膝の痛み」

～寝たきり予備軍を増やす“変形性膝関節症”今からできる予防とは？～

【日時】2019年12月10日(火) 14:00～16:00(13:30 受付開始)

【会場】済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

拝啓 ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県済生会横浜市東部病院(神奈川県横浜市鶴見区、以下、当院)は、患者さんに寄り添った医療の実現を目指し、地域住民の方とともに健康とQOLについて一緒に考える取り組み「健康市民よこはま」の一環として、2019年12月10日(火)に、当院整形外科の主催で公開講座「切らずに治そう！膝の痛み」を開催いたします。

日本における変形性膝関節症の有病者数は約2,530万人、有症状患者数は約800万人とされており¹、超高齢社会の進行とともに患者の対総人口比は、今後もさらに上昇すると予想されています。

変形性膝関節症を発症すると、膝に水が溜まったり、膝の痛みのために正座できなくなったり、走れなくなったりなど日常生活に支障が生じます。病状が進行すると、膝が変形し(O脚と言われる症状)、階段が降りられない、スーパーに日用品を買いに行くのも困難になるなど、生活の質(QOL)が大きく低下します。

変形性膝関節症は加齢により膝のクッションが摩耗することで生じます。はじめは食事や運動を行い、痛みが強い場合には薬を用いた治療を行います。重度の場合は従来であれば手術治療しか選択肢がありませんでしたが、最近では「再生治療」という新しい治療が登場しました。手術が必要と他院で言われたが膝を切りたくない多くの患者さまが当院に相談にいらっしゃいます。このように、状態やニーズに合わせて適切な治療を選択することが大切となってきています。

本講座では、膝の痛みに関して当院整形外科医長の谷川より「膝痛の病気のはなしと治療方針」について、栄養部横手より「安全なダイエット」、リハビリテーション部菊池より「今日から始める膝痛予防の身体づくり」について、それぞれの立場から講演をいたします。

講演会終了後には来場メディア向けに登壇者への質疑応答の時間もご用意しております。

当院が実施している講座のなかでも、毎年150～200名程の市民が集まる人気のある講座となっております。ご多忙中とは存じますが、ぜひともご取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

敬具

1 出典:Yoshimura N: Epidemiology of osteoarthritis in Japan; the ROAD study. Clin Calcium. 2011; 21: 821-825.

2 出典:公益社団法人 日本整形外科学会「変形性膝関節症」について

3 出典:公益社団法人長寿科学振興財団「手術リスク」(<https://www.tyojyu.or.jp/net/byouki/kango/shujutsurisuku.html>)

＜本件についてのお問い合わせ先＞

済生会横浜市東部病院 広報事務局((株)オズマピーアール内) 担当:有道、津川

TEL:03-4531-0212 FAX:03-6677-1000 Email:healthcare@ozma.co.jp



【開催概要】

■タイトル

“健康市民よこはま”公開講座 「切らずに治そう！膝の痛み」

～寝たきり予備軍を増やす“変形性膝関節症”今からできる予防とは？～

■日時

2019年12月10日(火) 14:00～16:00(13:30 受付開始)

■会場

済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

■進行(予定)

- 14:00～14:40 整形外科 谷川 英徳「膝痛の病気のはなしと治療方針」
- 14:50～15:20 栄養部 横手 隆幸「安全なダイエット」
- 15:20～15:50 リハビリテーション部 菊池 拓摩「今日から始める膝痛予防の身体づくり」
- 15:50～16:00 質疑応答(メディア向け)
- 16:00 閉会

■アクセス

社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県済生会横浜市東部病院

〒230-8765 神奈川県横浜市鶴見区下末吉 3-6-1



<交通のご案内>

■車の場合

東京方面から:首都高速道路「浜川崎IC」または「汐入IC」出口をご利用ください。

横浜方面から:「岸谷生麦IC」または「子安IC」出口をご利用ください。

※上記IC いずれからでも当院まで約15分。「新鶴見橋西側」交差点をお入りください。



【登壇者紹介】



済生会横浜市東部病院整形外科 医長

谷川 英徳(たにかわ ひでのり)

慶應義塾大 2002 年卒

専門分野

膝関節外科、人工関節手術、リウマチ、スポーツ整形

学会専門医・認定医

日本整形外科学会整形外科専門医/日本整形外科学会認定リウマチ医/日本体育協会スポーツドクター

※写真左

済生会横浜市東部病院栄養部

管理栄養士

横手 隆幸(よこて たかゆき)

※写真右

済生会横浜市東部病院リハビリテーション部

理学療法士

菊池 拓摩(きくち たくま)



【済生会横浜市東部病院について】



当院は平成 19 年 3 月 30 日に開院しました。横浜市東部地域の中核病院として「医療を通じて生命(いのち)を守る」という理念のもと、常に一步先の急性期医療の提供を目指し、国が示す 5 疾病・5 事業の推進、並びに近隣の病院、診療所及び介護・福祉施設との連携体制の強化による、地域完結型医療の構築に努めております。救命救急センターを併設し、小児科救急、精神科救急を含む救急医療に積極的に取り組み、災害時には災害拠点病院としての機能を果たします。がん、心疾患、脳血管疾患等に対する高度専門医療についても、最新鋭の医療機器を導入するなど一層充実させてまいります。また、現場を離れている潜在看護師の復職支援など地域貢献にも積極的に取り組んでおります。⁴

⁴ 出典：神奈川県済生会横浜市東部病院(<https://skanagawa-saiseikai.jp/facility/10.html>)



済生会横浜市東部病院 広報事務局((株)オズマピーアール内)行

FAX:03-6677-1000

ご取材のご案内

“健康市民よこはま”公開講座

「切らずに治そう！膝の痛み」

～寝たきり予備軍を増やす“変形性膝関節症”今からできる予防とは？～

【日時】 2019年12月10日(火) 14:00～16:00(13:30 受付開始)

【会場】 済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

お手数ですが12月9日(月)までにFAXにてご返信ください。

□ご出席／□ご欠席

貴社名	
ご所属	
ご芳名	(他名)
カメラ	<input type="checkbox"/> 有(スチール / ENG) <input type="checkbox"/> 無
TEL	
FAX	
E-MAIL	
通信欄	

※ご記入いただいた個人情報は、お申し込みの受付や資料の送付、当日の運営、ならびに今後の同種イベントのご案内の目的で利用させていただき、それ以外の目的で利用しません。